

東条湖周辺 観光ガイドMAP

A 鴨川ダム



鴨川ダムは戦後最初に造られたコンクリートダムです。堤高は42.4mあり、その迫力ある姿を間近で見ることができます。

B 東条湖水天宮



土井集落への感謝と、観光地としての発展を祈念して、東条湖で最も美しい場所に建てられています。湖に突き出た岬に建つその姿は、見る人を魅了します。

C アクア東条



東条湖畔にあり、周辺の東条川のメダカやタナゴなど、主に地域に生息する淡水魚類を飼育・展示しています。そのほか、特産釣り針に関する展示・販売も行っています。
☎0795-47-0505

D モビレジ東条湖



東条湖の一角にあり、四季折々の自然が楽しめるオートキャンプ場です。
☎0795-47-2200

E 東条湖おもちゃ王国



見て・触れて・体験できるおもちゃのお部屋、多数の遊具や、大レジャープール「アカブルコ」を備えたおもちゃのテーマパークです。
☎0795-47-0268

F 黒谷若宮八幡宮



本殿は昭和37年に国の重要文化財に指定されました。本殿各所で室町時代末期の彫刻技術を鑑賞することができます。

東条湖の周辺は、魅力的な観光施設や見どころがいっぱい！
今年の夏は、ぜひ東条湖へお越しください。



観光に関するお問い合わせ
加東市観光協会 ☎0795-47-1394

至ひょうご東条IC

至社市街地

東条湖誕生60周年

地域の発展のために



在りし日の土井集落

当時の土井集落は約300年の歴史を持ち、農家7戸、51人が生活する自然に囲まれた静かで平穏な村でした。その村がダムによって湖の底に沈むと聞いた時の集落の方々のショックは言葉では言い尽くせないものだったでしょう。
先祖伝来の土地や、祖先の墓地まで失うとあって、当然ながら土井集落の方々は移転に反対されました。しかし、約1年にわたる交渉の末、東播地方全体の発展のため、ついに移転に同意されたのです。

ダムの完成

昭和24年3月28日、現地において起工式が行われ、工事が始まりました。建設は急ピッチで行われ、特に昭和25年の秋以降は昼夜を問わず250人以上が作業にあたっていたそうです。
工事着工から2年後の昭和26年11月、ついに貯水量838万トンの鴨川ダムが完成し、土井の地は湖の底に沈みました。
鴨川ダムによって生まれた湖は周辺の地名をとって「東条湖」と名付けられました。そして、その湖上にあらわれた最も美しい場所に水天宮が建てられ、土井集落への感謝の気持ちを表すとともに、湖がいつも豊かな水をもたらしてくれること、観光地としての発展を祈念して、守護神が祭られることとなりました。

そして水が

鴨川ダムの完成後も、国営東条川農業水利事業は継続して実施され、昭和39年には頭首工や用水路の整備なども終了し、すべての事業が完成しました。
そして、加東市、小野市、三木市の一部約3,100haもの

多様化の時代を
むかえて

昭和40年代に入ると、農業の生産性の向上や、日本人の食生活の変化などにより、米が余剰するようになってきました。
そのため、昭和58年度から、本来の農業用水としての役割をそこなわない範囲で、加東郡現加東市と小野市への上水の供給が開始されました。
また、東条湖周辺では、ダム完成直後から観光地としての整



東条湖の水を送る用水路

備が行われました。昭和44年には東条湖ランドが開園したほか、遊覧船が湖上を就航するなど、周辺は一大観光地として賑わい、1980年代には年間約80万人もの観光客が東条湖を訪れました。
1990年代以降は不況やレジャーの多様化の影響で、最盛期から比べると客足はいくぶん減少しました。しかし、リニューアルオープンした東条湖おもちゃ王国やアクア東条、東条湖での釣りなど観光資源は豊富で、加東市を代表する観光地であり続けています。

東条湖とともに

東条湖ができたおかげで、私たちの暮らす加東市は、農業用水の不足という長年の課題から開放されました。また、豊富な水量を生かして新たな農地を開拓できたことは、まちの発展にもつながりました。
このほかにも、上水の供給や観光の振興など、東条湖は私たちの生活に多くのものをもたらしています。
そして、これは土井集落の方々が、地域全体の発展のために、自分たちのふるさとを湖底に残

【東条湖の今と昔 ~誕生60周年記念~】

展示館のご案内

東条湖誕生から60年をむかえ、改めて東条湖の大切さを認識し、後世に語り継ぐことを目的に、建設当時の貴重な写真の展示を行います。また、土井集落出身者やダム関係者による座談会の様子も放映機材で視聴いただくことができます。

展示期間 8月1日(土)~8月31日(月)
10:00~16:00 <木曜休み>

展示会場 アクア東条隣レストラン跡(入場無料)
問い合わせ 地域整備部農村整備課(東条庁舎) ☎47-1389

して移転されたことの上になり立っているものです。
東条湖誕生から60年。この節目の年に東条湖を訪れ、湖底に沈んだ土井集落の在りし日の姿に思いを馳せながら、その雄大な姿を満喫されてみてはいかがでしょうか。